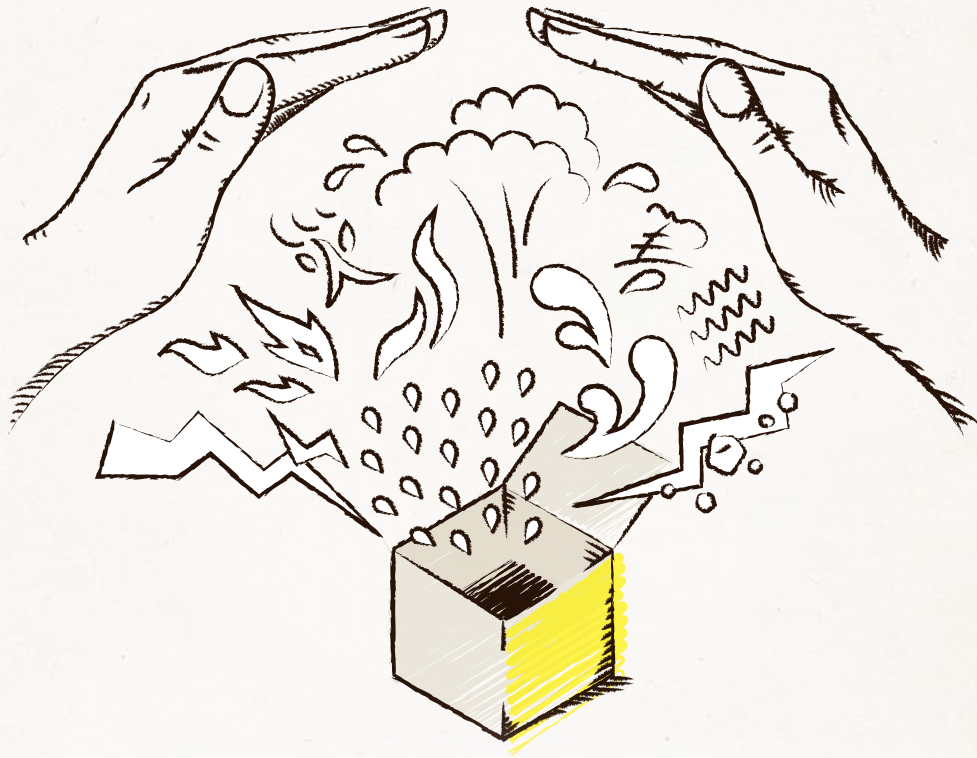


# わたしがつくる つぎの防災・減災



## メディア・アーカイブから防災・減災を考える ワークショップシリーズ【全3回】

会場 信毎メディアガーデン 3階 スタジオ

【1st】  
2019/12/18 [WED]  
18:30-20:30

【2nd】  
2020/1/26 [SUN]  
13:30-16:30

【3rd】  
2020/2/26 [WED]  
18:30-20:30

定員 30名



Search



Dialogue



Idea



Article



Newspaper

主催 信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 信州リビング・ラボ事業 /  
信州大学 教育学部、人文学部 / 信州大学 地域防災減災センター / 信濃毎日新聞社

後援 長野県 / 松本市 / 伊那市 / 白馬村 / 小谷村 / 長野県教育委員会 / 白馬村教育委員会 /  
長野朝日放送 (株) / 信越放送 (株) / 長野エフエム放送 (株)



# わたしがつくる つぎの防災・減災

メディア・アーカイブから防災・減災を考えるワークショップシリーズ

【全3回】

## Outline

2019年10月の台風19号豪雨による千曲川の河川氾濫では、この長野県地域も大きな被害を受けました。近年、豪雨や地震などの自然災害が日本各地で多発し、「今までに経験したことが無い」と常に言われるほど、甚大な被害に至るケースが多くあります。

東日本大震災からも10年近くが経過した、今、これまでの災害の経験がどの様に生かされているのか、いつ起こるかわからない災害に対して市民は何を考え行動しなければいけないのかを、このワークショップでは参加者全員で考えていきます。

ワークショップでは、「防災・減災」と「メディア」をキーワードに、新聞などのメディアが報じてきた過去の情報を整理・検証し、自らもまた情報収集する側に立つことで、つぎにつなげる「防災・減災」を自らの目線で考え、新聞記事としてまとめて発行する全3回のワークショップシリーズです。

これからの暮らしを支える「防災・減災」について、講師からの専門的な情報や知識を学び、過去の新聞記事がまとめられているデジタル・アーカイブを活用しながら、一緒に考えてみませんか？

## Contents



過去の新聞記事を、デジタルアーカイブを使って調べます。

Search



参加者全員での対話から考えます。

Dialogue



テーマに沿って、新しいアイデアや取り組みを考えます。

Idea



記事を作ります。

Article



新聞模擬紙面を作ります。

Newspaper

## Application

**定員 30名【要事前申し込み】** 対象：高校生、大学生、一般の方  
**参加条件**

- できるだけ全3回のワークショップにご参加いただける方。  
全て出席が必須ではありませんが、新聞記事(紙面)が完成するまでの一連のワークショップをお楽しみください。参加できない回があるなど、参加に対して不明や、不安な点があれば、事前に事務局にご相談ください。
- 個人だけでなく、グループでの応募も可能です。

## 申込方法

参加のお申し込みについては、  
WEBページ/メール/FAXのいずれかよりお願い致します。

●WEBページ:

<https://www.shinshu-u.ac.jp/project/livinglab/>

●メール: [living-lab@shinshu-u.ac.jp](mailto:living-lab@shinshu-u.ac.jp)

氏名(グループでの応募の場合は参加者全員分の氏名と参加人数)/連絡先をご記入の上送信してください。

●FAX: 0263-37-2076

以下をご記入の上送信してください。



フリガナ 氏名	
メール アドレス	
電話番号	— —
グループ応募の場合 参加人数	人

## Schedule / Place

第1回 2019/12/18(水) 18:30-20:30

第2回 2020/ 1/26(日) 13:30-16:30

第3回 2020/ 2/26(水) 18:30-20:30

会場 信毎メディアガーデン 3階 スタジオ

〒390-8585 長野県松本市中央2丁目20-2

※当施設に専用駐車場のご用意はありません。公共交通機関や周辺の有料駐車場をご利用下さい。

## Program

### 第1回

#### トピクトーク

- 防災減災のためのアーカイブとは。  
～2014年神城断層地震震災アーカイブから考える～  
(信州大学 教育学部 廣内大助 教授)
- 新聞社が持つDBの可能性について  
(信濃毎日新聞 前川英樹 メディア局専門委員)

#### ワークショップ「つぎの防災・減災」の視点を考えよう

講演で得られた新たな視点から、「つぎの防災・減災」を考えるためのテーマを考えます。



### 第2回 ※事前課題として、新聞記事のデジタルアーカイブ調査があります。

#### トピクトーク

- 防災減災における市民の役割や つぎの防災減災にむけた視点  
(信州大学 地域防災減災センター 教員)
- 災害時の報道からみえてくる市民目線「市民と記者の目線」  
(信濃毎日新聞 松本本社 報道部 宮沢久記 記者)

#### ワークショップ「つぎの防災・減災」の記事を作ってみよう

テーマに沿って個人で収集した記事を共有して、「つぎの防災・減災」の視点を講演者と共にグループで探し考えます。

「つぎの防災・減災」の視点にそって、紙面化にむけて、必要な情報とはなにか?どんな内容の記事で構成するかを、紙面のラフスケッチを作りながら考えます。また、記事作成のテクニックなども教わります。



### 第3回 ※事前課題として、記事原稿作成があります。

#### ワークショップ「つぎに伝える/伝わる紙面」を作成しよう

- 新聞紙面作成の現場から.....  
(信濃毎日新聞 読者センター藤森秀彦 センター長)

メディア関係者とともに記事をブラッシュアップし、模擬紙面を作成します。



### シンポジウム(予告) 2020/3/7(土) 13:30~17:00

「つぎの防災・減災」をテーマにしたシンポジウムを開催します。シンポジウムの中で、このワークショップで作成した新聞模擬紙面の発表を予定しています。

(会場: 信毎メディアガーデン1階 ホール)



## Contact

信州リビング・ラボ事務局

〒390-8621 長野県松本市旭3丁目1番1号  
信州地域技術メディカル展開センター1階  
TEL: 0263-37-2067 FAX: 0263-37-2076  
E-mail: [living-lab@shinshu-u.ac.jp](mailto:living-lab@shinshu-u.ac.jp)

